

【社会】目標・内容表

特別支援学校学習指導要領（文部科学省）参照

学部	中学部		高等部	
教科の目標	社会的な見方・考え方を働かせ、社会的事象について関心をもち、具体的に考えたり関連付けたりする活動を通して、自立し生活を豊かにするとともに、平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を次のとおり育成することを目指す。		社会的な見方・考え方を働かせ、社会的事象について関心をもち、具体的に考察する活動を通して、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資・能力の基礎を次のとおり育成することを目指す。	
知識及び技能	(1) 地域や我が国の国土の地理的環境、現代社会の仕組みや役割、地域や我が国の歴史や伝統と文化及び外国の様子について、具体的な活動や体験を通して理解するとともに、経験したことと関連付けて、調べまとめる技能を身に付けるようにする。		(1) 地域や我が国の国土の地理的環境、現代社会の仕組みや働き、地域や我が国の歴史や伝統と文化及び外国の様子について、様々な資料や具体的な活動を通して理解するとともに、情報を適切に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	
思考力、判断力、表現力等	(2) 社会的事象について、自分の生活と結び付けて具体的に考え、社会との関わりの中で、選択・判断したことを適切に表現する力を養う。		(2) 社会的事象の特色や相互の関連、意味を多角的に考えたり、自分の生活と結び付けて考えたり、社会への関わり方を選択・判断したりする力、考えたことや選択・判断したことを適切に表現する力を養う。	
学びに向かう力、人間性等	(3) 社会に主体的に関わろうとする態度を養い、地域社会の一員として人々と共に生きていくことの大切さについての自覚を養う。		(3) 社会に主体的に関わろうとする態度や、よりよい社会を考え学習したことを社会生活に生かそうとする態度を養うとともに、多角的な思考や理解を通して、地域社会に対する誇りと愛情、地域社会の一員としての自覚、我が国の国土と歴史に対する愛情、我が国の将来を担う国民としての自覚、世界の国々の人々と共に生きていくことの大切さについての自覚などを養う。	
段階の目標	1段階	2段階	1段階	2段階
	日常生活に関わる社会的事象が分かり、地域社会の一員としての資質・能力の基礎を次のとおり育成することを目指す。	日常生活に関わる社会的事象について理解し、地域社会の一員としての資質・能力の基礎を次のとおり育成することを目指す。	学習の問題を追究・解決する活動を通して、次のとおり資質・能力を育成することを目指す。	学習の問題を追究・解決する活動を通して、次のとおり資質・能力を育成することを目指す。
知識及び技能	ア 身近な地域や市区町村の地理的環境、地域の安全を守るための諸活動、地域の産業と消費生活の様子及び身近な地域の様子の移り変わり並びに社会生活に必要なきまり、公共施設の役割及び外国の様子について、具体的な活動や体験を通して、自分との関りが分かるとともに、調べまとめる技能を身に付けるようにする。	ア 自分たちの都道府県の地理環境の特色、地域の人々の健康と生活環境を支える役割、自然災害から地域の安全を守るための諸活動及び地域の伝統と文化並びに社会参加するためのきまり、社会に関する基本的な制度及び外国の様子について、具体的な活動や体験を通して、人々の生活との関連を踏まえて理解するとともに、調べまとめる技能を身に付けるようにする。	ア 我が国の国土の様子と国民生活、自然環境の特色、先人の業績や優れた文化遺産、社会参加するためのきまり、公共施設の役割と制度、農業や水産業の現状、産業と経済との関わり、外国の様子について、様々な資料や具体的な活動を通して、社会生活との関連を踏まえて理解するとともに、情報を適切に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	ア 我が国の国土の様子と国民生活、自然環境の特色、先人の業績や優れた文化遺産、社会参加するためのきまり、公共施設の役割と制度、工業の現状、産業と情報との関わり、外国の様子について、様々な資料や具体的な活動を通して、社会生活との関連を踏まえて理解するとともに、情報を適切に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
思考力、判断力、表現力等	イ 社会的事象について、自分の生活や地域社会と関連付けて具体的に考えたことを表現する基礎的な力を養う。	イ 社会的事象について、自分の生活や地域社会と関連付けて具体的に考えたことを表現する力を養う。	イ 社会的事象の特色や相互の関連、意味を多角的に考える力、自分の生活と結び付けて考える力、社会への関わり方を選択・判断する力、考えたことや選択・判断したことを表現する力を養う。	イ 社会的事象の特色や相互の関連、意味を多角的に考える力、自分の生活と結び付けて考える力、社会への関わり方を選択・判断する力、考えたことや選択・判断したことを適切に表現する力を養う。
学びに向かう力、人間性等	ウ 身近な社会に自ら関わろうとする意欲をもち、地域社会の中で生活することの大切さについての自覚を養う。	ウ 社会に自ら関わろうとする意欲をもち、地域社会の中で生活することの大切さについての自覚を養う。	ウ 社会に主体的に関わろうとする態度や、よりよい社会を考え学習したことを社会生活に生かそうとする態度を養うとともに、多角的な思考や理解を通して、地域社会に対する誇りと愛情、地域社会の一員としての自覚、我が国の国土に対する愛情、我が国の歴史や伝統を大切に国を愛する心情、我が国の産業の発展を願う我が国の将来を担う国民としての自覚や平和を願う日本人として世界の国々の人々と共に生きることの大切さについての自覚を養う。	ウ 社会に主体的に関わろうとする態度や、よりよい社会を考え学習したことを社会生活に生かそうとする態度を養うとともに、多角的な思考や理解を通して、地域社会に対する誇りと愛情、地域社会の一員としての自覚、我が国の国土に対する愛情、我が国の歴史や伝統を大切に国を愛する心情、我が国の産業の発展を願う我が国の将来を担う国民としての自覚や平和を願う日本人として世界の国々の人々と共に生きることの大切さについての自覚を養う。

学部	中学部		高等部	
内容	1段階	2段階	1段階	2段階
ア 社会参加ときまり	<p>(ア)社会参加するために必要な集団生活に関わる学習活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>㉞ 学級や学校の中で、自分の意見を述べたり相手の意見を聞いたりするなど、集団生活の中での役割を果たすための知識や技能を身に付けること。</p> <p>㉟ 集団生活の中で何が必要かに気づき、自分の役割を考え、表現すること。</p> <p>(イ)社会生活に必要なきまりに関わる学習活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>㉞ 家庭や学校でのきまりを知り、生活の中でそれを守ることの大切さが分かること。</p> <p>㉟ 社会生活ときまりとの関連を考え、表現すること。</p>	<p>(ア)社会参加するために必要な集団生活に関わる学習活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>㉞ 学級や学校の中で、意見を述べ合い、助け合い、協力しながら生活する必要性を理解し、そのための知識や技能を身に付けること。</p> <p>㉟ 周囲の状況を判断し、集団生活の中での自分の役割と責任について考え、表現すること。</p> <p>(イ)社会生活に必要なきまりに関わる学習活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>㉞ 家庭や学校、地域社会でのきまりは、社会生活を送るために必要であることを理解すること。</p> <p>㉟ 社会生活に必要なきまりの意義について考え、表現すること。</p>	<p>(ア)社会参加するために必要な集団生活に関わる学習活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>㉞ 学級や学校の中で、自分の意見を述べたり相手の意見を聞いたりするなど、集団生活の中での役割を果たすための知識や技能を身に付けること。</p> <p>㉟ 集団生活の中で何が必要かに気づき、自分の役割を考え、表現すること。</p> <p>(イ)社会生活を営む上で大切な法やきまりに関わる学習活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>㉞ 社会生活を営む上で大切な法やきまりがあることを理解すること。</p> <p>㉟ 社会生活を営む上で大切な法やきまりの意義と自分との関わりについて考え、表現すること。</p>	<p>(ア)社会参加するために必要な社会生活に関わる学習活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>㉞ 社会の中で互いに協力しながら、社会生活に必要な知識や技能を身に付けること。</p> <p>㉟ 社会生活の中で状況を的確に判断し、国民としての権利及び義務、それに伴う責任について考え、表現すること。</p> <p>(イ)社会生活を営む上で大切な法やきまりに関わる学習活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>㉞ 社会の慣習、生活に関係の深い法やきまりを理解すること。</p> <p>㉟ 社会の慣習、生活に関係の深い法やきまりの意義と自分との関わりについて考え、表現すること。</p>
イ 公共施設と制度	<p>(ア)公共施設の役割に関わる学習活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>㉞ 身近な公共施設や公共物の役割が分かること。</p> <p>㉟ 公共施設や公共物について調べ、それらの役割を考え、表現すること。</p> <p>(イ)制度の仕組みに関わる学習活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>㉞ 身近な生活に関する制度が分かること。</p> <p>㉟ 身近な生活に関する制度について調べ、自分との関わりを考え、表現すること。</p>	<p>(ア)公共施設の役割に関わる学習活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>㉞ 自分の生活の中での公共施設や公共物の役割とその必要性を理解すること。</p> <p>㉟ 公共施設や公共物の役割について調べ、生活の中での利用を考え、表現すること。</p> <p>(イ)制度の仕組みに関わる学習活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>㉞ 社会に関する基本的な制度について理解すること。</p> <p>㉟ 社会に関する基本的な制度について調べ、それらの意味を考え、表現すること。</p>	<p>(ア)公共施設の役割に関わる学習活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>㉞ 生活に関係の深い公共施設や公共物の役割とその必要性を理解すること。</p> <p>㉟ 生活に関係の深い公共施設や公共物の利用の仕方を調べ、適切な活用を考え、表現すること。</p> <p>(イ)制度に関わる学習活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>㉞ 我が国の政治の基本的な仕組みや働きについて理解すること。</p> <p>㉟ 国や地方公共団体の政治の取組について調べ、国民生活における政治の働きを考え、表現すること。</p>	<p>(ア)公共施設の役割に関わる学習活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>㉞ 地域における公共施設や公共物の役割とその必要性を理解すること。</p> <p>㉟ 地域における公共施設や公共物の利用の仕方を調べ、適切な活用を考え、表現すること。</p> <p>(イ)制度に関わる学習活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>㉞ 生活に関係の深い制度について理解すること。</p> <p>㉟ 生活に関係の深い制度について調べ、その活用を考え、表現すること。</p>
ウ 我が国の国土の自然環境と地域生活(高)(中)	<p>(ア)地域の安全に関わる学習活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>㉞ 地域の安全を守るため、関係機関が地域の人々と協力していることが分かること。</p> <p>㉟ 地域における災害や事故に対する施設・設備などの配置、緊急時への備えや対応などに着目して、関係機関や地域の人々の諸活動を捉え、そこに携わる人々の働きを考え、表現すること。</p>	<p>(ア)地域の安全に関わる学習活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>㉞ 地域の関係機関や人々は、過去に発生した地域の自然災害や事故に対し、様々な協力をして対処してきたことや、今後想定される災害に対し、様々な備えをしていることを理解すること。</p> <p>㉟ 過去に発生した地域の自然災害や事故、関係機関の協力などに着目して、危険から人々を守る活動と働きを考え、表現すること。</p>	<p>(ア)我が国の国土の自然環境と国民生活との関連に関わる学習活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>㉞ 自然災害は国土の自然条件などと関連して発生していることや、自然災害が国土と国民生活に影響を及ぼすことを理解すること。</p> <p>㉟ 関係機関や地域の人々の様々な努力により公害の防止や生活環境の改善が図られてきたことを理解するとともに、公害が国土の環境や国民の生活に影響を及ぼすことを理解すること。</p> <p>㉞ 災害の種類や発生の位置や時期、防災対策などに着目して、国土の自然災害の状況を捉え、自然条件との関連を考え、表現すること。</p> <p>㉟ 公害の発生時期や経過、人々の協力や努力などに着目して、公害防止の取組を捉え、その働きを考え、表現すること。</p>	<p>(ア)我が国の国土の自然環境と国民生活との関連に関わる学習活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>㉞ 自然災害から国土を保全し国民生活を守るために国や県などが様々な対策や事業を進めていることを理解すること。</p> <p>㉟ 国土の環境保全について、自分たちにできることなどを考え、表現すること。</p>

学部	中学部		高等部	
内容	1段階	2段階	1段階	2段階
工業と生活	<p>(ア)仕事と生活に関わる学習活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>㉞ 生産の仕事は、地域の人々の生活と密接な関わりをもって行われていることが分かること。</p> <p>㉟ 仕事の種類や工程などに着目して、生産に携わっている人々の仕事の様子を捉え、地域の人々の生活との関連を考え、表現すること。</p> <p>(イ)身近な産業と生活に関わる学習活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>㉞ 販売の仕事は、消費者のことを考え、工夫して行われていることが分かること。</p> <p>㉟ 消費者の願いや他地域との関わりなどに着目して、販売の仕事に携わっている人々の仕事の様子を捉え、それらの仕事に見られる工夫を考え、表現すること。</p>	<p>(ア)県内の特色ある地域に関わる学習活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>㉞ 地域では、人々が協力し、産業の発展に努めていることを理解すること。</p> <p>㉟ 人々の活動や産業の歴史的背景などに着目して、地域の様子を捉え、それらの特色を考え、表現すること。</p> <p>(イ)生活を支える事業に関わる学習活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>㉞ 水道、電気及びガスなどの生活を支える事業は、安全で安定的に供給や処理できるよう実施されていることや、地域の人々の健康な生活の維持と向上に役立っていることを理解すること。</p> <p>㉟ 供給や処理の仕組みや関係機関の協力などに着目して、水道、電気及びガスなどの生活を支える事業の様子を捉え、それらの事業が果たす役割を考え、表現すること。</p>	<p>(ア)我が国の農業や水産業における食料生産に関わる学習活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>㉞ 我が国の食料生産は、自然条件を生かして営まれていることや、国民の食料を確保する重要な役割を果たしていることを理解すること。</p> <p>㉟ 食料生産に関わる人々は、生産性や品質を高めるよう努力したり輸送方法や販売方法を工夫したりして、良質な食料を消費地に届けるなど、食料生産を支えていることを理解すること。</p> <p>㊱ 生産物の種類や分布、生産量の変化などに着目して、食料生産の概要を捉え、食料生産が国民生活に果たす役割を考え、表現すること。</p> <p>㊲ 生産の工程、人々の協力関係、技術の向上、輸送、価格や費用などに着目して、食料生産に関わる人々の工夫や努力を捉え、その働きを考え、表現すること。</p>	<p>(ア)我が国の工業生産に関わる学習活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>㉞ 我が国では様々な工業生産が行われていることや、国土には工業の盛んな地域が広がっていること及び工業製品は国民生活の向上に重要な役割を果たしていることを理解すること。</p> <p>㉟ 工業生産に関わる人々は、消費者の需要や社会の変化に対応し、優れた製品を生産するよう様々な工夫や努力をして、工業生産を支えていることを理解すること。</p> <p>㊱ 工業の種類、工業の盛んな地域の分布、工業製品の改良などに着目して、工業生産の概要を捉え、工業生産が国民生活に果たす役割を考え、表現すること。</p> <p>㊲ 製造の工程、工場相互の協力関係、優れた技術などに着目して、工業生産に関わる人々の工夫や努力を捉え、その働きを考え、表現すること。</p> <p>(イ)我が国の産業と情報との関わりに関わる学習活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>㉞ 大量の情報や情報通信技術の活用は様々な産業を発展させ、国民生活を向上させていることを理解すること。</p> <p>㉟ 情報の種類、情報の活用の仕方などに着目して、産業における情報活用の現状を捉え、情報を生かして発展する産業が国民生活に果たす役割を考え、表現すること。</p>
我が国の地理や歴史(中史)(高)	<p>(ア)身近な地域や市区町村(以下第2章第2節第2款において「市」という。)の様子に関わる学習活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>㉞ 身近な地域や自分たちの市の様子が分かること。</p> <p>㉟ 都道府県(以下第2章第2節第2款第1〔社会〕(2)内容において「県」という。)内における市の位置や市の地形、土地利用などに着目して、身近な地域や市の様子捉え、場所による違いを考え、表現すること。</p> <p>(イ)身近な地域の移り変わりに関わる学習活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>㉞ 身近な地域や自分たちの市の様子、人々の生活は、時間とともに移り変わってきたことを知る。</p> <p>㉟ 交通や人口、生活の道具などの時期による違いに着目して、市や人々の生活の様子を捉え、それらの変化を考え、表現すること。</p>	<p>(ア)身近な地域に関わる学習活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>㉞ 自分たちの県の概要を理解すること。</p> <p>㉟ 我が国における自分たちの県の位置、県全体の地形などに着目して、県の様子を捉え、地理的環境の特色を考え、表現すること。</p> <p>(イ)県内の伝統や文化、先人の働きや出来事に関わる学習活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>㉞ 県内の主な歴史を手掛かりに、先人の働きや出来事、文化遺産などを知ること。</p> <p>㉟ 歴史的背景や現在に至る経緯などに着目し、県内の文化財や年中行事の様子を捉え、それらの特色を考え、表現すること。</p>	<p>(ア)我が国の国土の様子と国民生活に関わる学習活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>㉞ 我が国の国土の地形や気候の概要を理解するとともに、人々は自然環境に適応して生活していることを理解すること。</p> <p>㉟ 地形や気候などに着目して、国土の自然などの様子や自然条件から見て特色ある地域の人々の生活を捉え、国土の自然環境の特色やそれらと国民生活との関連を考え、表現すること。</p> <p>(イ)我が国の歴史上の主な事象に関わる学習活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>㉞ 我が国の歴史上の主な事象を手掛かりに、関連する先人の業績、優れた文化遺産などを理解すること。</p> <p>㉟ 世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などに着目して、我が国の歴史上の主な事象を捉え、世の中の様子の変化を考え、表現すること。</p>	<p>(ア)我が国の国土の様子と国民生活に関わる学習活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>㉞ 世界における我が国の国土の位置、国土の構成、領土の範囲などを大まかに理解すること。</p> <p>㉟ 世界の大陸と主な海洋、主な国の位置、海洋に囲まれ多数の島からなる国土の構成などに着目して、我が国の国土の様子を捉え、その特色を考え、表現すること。</p> <p>(イ)我が国の歴史上の主な事象に関わる学習活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>㉞ 我が国の歴史上の主な事象を手掛かりに、世の中の様子の変化を理解するとともに、関連する先人の業績、優れた文化遺産を理解すること。</p> <p>㉟ 世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などに着目して、我が国の歴史上の主な事象を捉え、世の中の様子の変化を考え、表現すること。</p>
外国の様子	<p>(ア)世界の中の日本と国際交流に関わる学習活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>㉞ 文化や風習の特徴や違いを知ること。</p> <p>㉟ そこに暮らす人々の生活などに着目して、日本との違いを考え、表現すること。</p>	<p>(ア)世界の中の日本と国際交流に関わる学習活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>㉞ 文化や風習の特徴や違いを理解すること。</p> <p>㉟ 人々の生活や習慣などに着目して、多様な文化について考え、表現すること。</p> <p>(イ)世界の様々な地域に関わる学習活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>㉞ 人々の生活の様子を大まかに理解すること。</p> <p>㉟ 世界の出来事などに着目して、それらの国の人々の生活の様子を捉え、交流することの大切さを考え、表現すること。</p>	<p>(ア)グローバル化する世界と日本の役割に関わる学習活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>㉞ 異なる文化や習慣を尊重し合うことが大切であることを理解すること。</p> <p>㉟ 外国の人々の生活の様子などに着目して、日本の文化や習慣との違いについて考え、表現すること。</p>	<p>(ア)グローバル化する世界と日本の役割に関わる学習活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>㉞ 我が国は、平和な世界の実現のために国際連合の一員として重要な役割を果たしたり、諸外国の発展のために援助や協力を行ったりしていることを理解すること。</p> <p>㉟ 地球規模で発生している課題の解決に向けた連携・協力などに着目して、国際社会において我が国が果たしている役割を考え、表現すること。</p>